



目次

1. 商学部・教授 武石智香子が株式会社ビズアップ総研「高等教育基礎研修 AI・データサイエンス 教育」の作成に協力…………… 1
2. 大規模調査データの教育利用提供(株式会社インテージ全国消費者パネル調査(SCI)ローデータ) …………… 1
3. 中央大学×大手町アカデミア「AI・データサイエンスが拓く未来と ELSI の役割」に国際情報学部・教授 岩隈道洋・理工学部・准教授 酒折文武が登壇…………… 2
4. 科目「AI・データサイエンス総合」にて、株式会社 ARISE analytics 代表取締役社長 家中 仁 様が講義…………… 2
5. iDS 酒折ゼミにて、NPB 千葉ロッテマリーンズ アナリスト 露崎 博之様が講演 …… 3
6. 女子高生のための経済・経営・商学系進学ガイド「CAREER × CAREER」の特集「データサイエンス入門」に経済学部・准教授 鳥居鉦太郎へのインタビューが掲載 …… 3
7. 理工学部・教授 生田目 崇 著「データサイエンス」刊行…………… 4
8. 理工学部・准教授 酒折文武が「月刊トレーニング・ジャーナル」の取材に協力 …… 4
9. 科目「AI・データサイエンス総合」にて、マイナビ編集長高橋 誠人 様 株式会社 ALBERT 井田 佳祐 様、栄山 剛 様から講義…………… 5
10. 所長 樋口知之が大阪成蹊大学 公開講座「未来展望セミナー2022」で講演…………… 5
11. 所員…………… 6

News Letter No.8
2023/2/20

1. 商学部・教授 武石智香子が株式会社ビズアップ総研 「高等教育基礎研修 AI・データサイエンス教育」の作成に 協力

商学部・教授 武石智香子は、株式会社ビズアップ総研が運営する WEB 研修サービス「e-JINZAI シリーズ」の高等教育機関向け研修のコンテンツのうち「AI・データサイエンス教育」について作成に協力しました。

「AI・データサイエンス文理融合教育 私たちを取り巻く環境と、中央大学における実践例」と題した講義コンテンツが掲載されています。

e-JINZAI シリーズは、株式会社ビズアップ総研が有料で運営する WEB 研修サービスです。



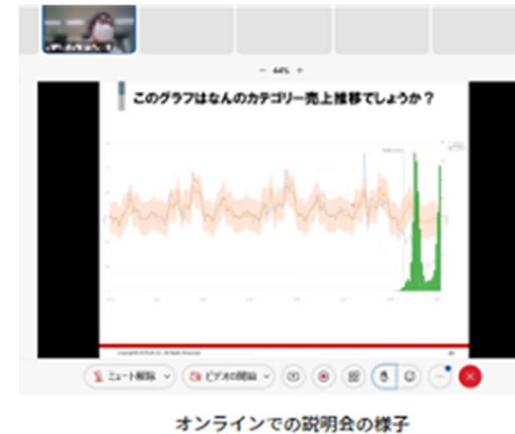
商学部・教授 武石智香子

[リンク:e-JINZAI for university 高等教育基礎研修 AI・データサイエンス教育](#)

2. 大規模調査データの教育利用提供(株式会社インテージ全 国消費者パネル調査(SCI)ローデータ)

AI・データサイエンスセンターでは、株式会社インテージより教育利用を対象に大規模調査データ(全国消費者パネル調査(SCI)ローデータ)の無償提供を受け、希望する所員や学生は、統計やデータサイエンスの学修に利用できます。

データ分析を手軽にできるマイクロソフトエクセルや Google のスプレッドシートなどの表計算ソフトは、ビジネスはもちろん、大学生の学修でも多く利用されています。しかし、今回提供の「大規模調査データ」はデータ数が約 4,000 万行を超え、表計算ソフトで開くことができません。希望する学生にとって、ビジネスで利用されているデータ経験する貴重な機会となります。



10月13日(木)、利用希望の研究室学生と教員を対象として、同社事業開発本部 先端技術部増田純也様より、同社の紹介、マーケティングで活用されているデータの説明および活用事例と大規模パネルデータの利用に関する注意事項について説明を受けました。

3. 中央大学×大手町アカデミア「AI・データサイエンスが拓く未来と ELSI の役割」に国際情報学部・教授 岩隈道洋・理工学部・准教授 酒折文武が登壇

2022年9月21日(水)中央大と大手町アカデミアのコラボ企画第一弾「AI・データサイエンスが拓く未来と ELSI の役割」に岩隈道洋・国際情報学部教授、酒折文武・理工学部准教授が登壇しました。

統計科学専門の酒折准教授が AI やデータサイエンスの現状と課題について公法・情報法専門の岩隈教授が ELSI の考え方について、それぞれプレゼンテーションを行った後、「AI が導き出す結果の妥当性は検証できるのか」「AI 時代の人間中心社会はどうあるべきか」といったテーマで熱い議論を交わしました。



[リンク:読売新聞オンライン](#)

4. 科目「AI・データサイエンス総合」にて、株式会社 ARISE analytics 代表取締役社長 家中 仁 様が講義

2022年11月12日(土)学部間共通科目「AI・データサイエンス総合」において、株式会社 ARISE analytics 代表取締役社長 家中 仁 様を講師としてお招きし、ハイフレックス講義を実施しました。

講義はコンビニエンスストアを題材として、データや AI を活用して課題を解決するための分析アプローチを説明いただき、受講した学生は仮説立案、分析設計、施策立案について、個人での検討、グループでの意見交換から発表を行いました。

また、同日前にあった2回の講義(オンデマンド型)では、世界最先端のアナリティクスカンパニーを目標として掲げる株式会社 ARISE analytics のデータ分析、AI 導入支援、アナリティクスサービスなど、データサイエンスをビジネスに展開する活動について、御経験や実績を踏まえた講義をいただきました。



株式会社 ARISE analytics 家中 仁 様

5. iDS 酒折ゼミにて、NPB 千葉ロッテマリーンズアナリスト 露崎 博之様が講演

2022年11月18日(金)iDSプログラムの科目「AI・データサイエンス演習」(担当教員:酒折文武 理工学部・准教授)にて、日本プロ野球千葉ロッテマリーンズでアナリストとして活躍される露崎 博之様をゲストスピーカーとしてお招きしました。

露崎様は、理工学部経営システム工学科(現:ビジネスデータサイエンス学科)の卒業生で、現在、日本プロ野球の千葉ロッテマリーンズの球団本部チーム戦略部でアナリストとして活躍されています。

講演では、プロスポーツチームのアナリストになるまでの御経歴、ベースボールアナリストのお仕事内容や最新のデータ計測システムの紹介をいただきました。特に、選手や監督、コーチ、経営陣、スタッフとの信頼関係構築がアナリストとして大切であることをお話いただき、受講生は、最先端の活動に触れる貴重な機会となりました。

講演後には、同ゼミのうち中央大学硬式野球部データを担当しているグループとディスカッションをしました。露崎様からは、同グループが悩んでいるデータの伝え方や今後活動について、アドバイスをいただきました。



露崎 博之様

6. 女子高生のための経済・経営・商学系進学ガイド「CAREER × CAREER」の特集「データサイエンス入門」に経済学部・准教授 鳥居 鉦太郎へのインタビューが掲載

女子高生のための経済・経営・商学系進学ガイド「CAREER × CAREER」の特集「データサイエンス入門」に経済学部・准教授 鳥居 鉦太郎のインタビュー記事が掲載されました。

注目を集めている「データサイエンス」について、経済・経営・商学部での適用についてわかりやすく解説され、鳥居 准教授より経済・経営・商学系で学ぼうとする学生に向けたメッセージがあります。



経済学部・准教授 鳥居 鉦太郎

[リンク:Special Feature 経済・経営・商学部の学びにつながるデータサイエンス入門](#)

7. 理工学部・教授 生田目 崇 著「データサイエンス」刊行

理工学部ビジネスデータサイエンス学科・教授 生田目 崇 著「やさしく知りたい先端科学シリーズ 10 データサイエンス」が刊行されました。

ビッグデータを活用して新たな価値につなげる学問分野「データサイエンス」について、その基礎となるデータ処理(情報学)やデータ分析(統計学)手法などについて、図版や写真、イラストを使ってやさしく解説しています。



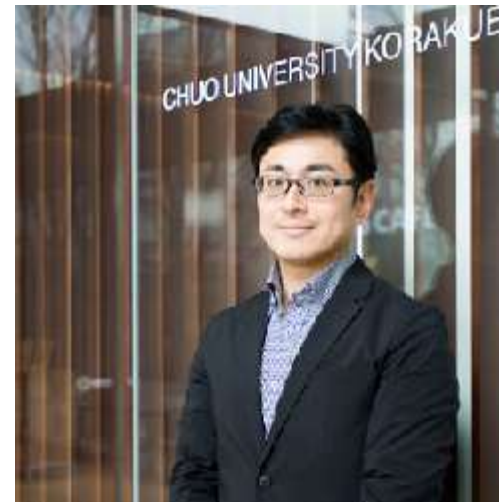
理工学部・教授 生田目崇

詳しくは、[創元社](#)のウェブサイトをご確認ください。

8. 理工学部・准教授 酒折文武が「月刊トレーニング・ジャーナル」の取材に協力

理工学部・准教授 酒折文武は、オンライン雑誌「月刊トレーニング・ジャーナル」2023年1月号(通巻519号)の記事「『分析』を名に冠した卓球チームの挑戦——1人でプロチームを立ち上げた元日本代表アナリスト」の取材に協力しました。

2022年度に京都に誕生した卓球のプロリーグ、Tリーグチーム「京都カグヤライズ」の監督池袋 晴彦氏へのインタビューを中心にチームの活動が紹介されています。あわせて酒折文武へのインタビューで科目「AI・データサイエンス演習」酒折ゼミの活動が掲載されています。



理工学部・准教授 酒折文武

[リンク:Tリーグ](#)

[リンク:京都カグヤライズ](#)

9. 科目「AI・データサイエンス総合」にて、マイナビ編集長 高橋 誠人 様、株式会社 ALBERT 井田 佳祐 様、巢山 剛 様から講義

2022年12月10日(土)、学部間共通科目「AI・データサイエンス総合」にて、マイナビ編集長 高橋 誠人 様、株式会社 ALBERT(アルベルト)井田 佳祐 様、巢山 剛 様を講師としてお招きし、ハイフレックス講義を実施しました。

講義は「データ活用による課題解決」と題して、仮説思考について学んだ後「令和時代における魅力ある大学」を題材にしたワークショップを実施しました。個人ワークからグループワークを2回繰り返し、仮説立案から仮説検証に必要なデータについて考え、議論、各グループからの発表まで行いました。



マイナビ編集長 高橋 誠人 様



株式会社 ALBERT(アルベルト)井田 佳祐 様



株式会社 ALBERT(アルベルト)巢山 剛 様

10. 所長 樋口知之が大阪成蹊大学 公開講座「未来展望セミナー2022」で講演

本センター所長 樋口知之(理工学部・教授)は、大阪成蹊大学主催の「未来展望セミナー2022」にて「AIとDXが促す組織構造と企業文化の変化」と題して講演しました。

「未来展望セミナー」は、企業や地方行政・教育に携わる方等、将来を担う人材を対象にして各界を代表する著名な講師陣を招き、大阪成蹊大学にて開催しています。2022年度は全8回を予定し、樋口は第7回(2023/1/27(金)開催)にて登壇しました。

講演では、さまざまな業種の企業に対して AI 活用に関するアドバイスを実践した経験から、AI を企業に”馴染ませる”方策などを中心に講演しました。また、AI 技術の話題の中心となっている画像生成 AI など「生成 AI(Generative AI)」や、DX の実情をお話しています。

講演の内容や様子、聴講者の感想等は、大阪成蹊大学ウェブサイト「公開講座 未来展望セミナー2022(第七回)」を開催<1月27日>に詳しく掲載されています。



所長 樋口 知之(理工学部・教授)

11. 所員

AI・データサイエンスセンター 所員

59
専任所員数

所属別 専任所員内訳



所員一覧は、[こちらのリンク\(オリジナルサイト「所員紹介」\)](#)をご覧ください

中央大学 AI・データサイエンスセンター
ニュースレター No.8

発行日:2023年2月20日発行

発行所:中央大学 AI・データサイエンスセンター事務室
〒112-8551東京都文京区春日1-13-27
ai-and-ds-grp@g.chuo-u.ac.jp
https://www.chuo-u.ac.jp/aboutus/efforts/ai_and_ds/

表紙:中央大学理工学部写真会
<https://chuophotoclubkorak.wixsite.com/my-site>

Chuophotoclub【7月展「涼」】より
題名:緑の向こうに見える青
撮影者:桔梗谷健太郎(精密機械工学科2年)